

第1回 令和7年度 地域連携推進会議

障がい者グループホームあじさい大赤見

2026年2月9日 月曜日

あじさい大赤見 A棟2階食堂14時～

- ・ 管理者挨拶
- ・ 出席者紹介
- ・ 議事

「あじさい大赤見」の取り組み

BCPについて

虐待と身体拘束について

感染症対策について

施設内研修について

ハラスメント防止

権利擁護と意思決定支援

など

- ・ 入居者様の過ごし方・施設見学
- ・ 「あじさい大赤見」の支援
- ・ ご要望・意見交換・質疑応答

第1回 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

障がい者グループホームあじさい大赤見

2026年2月9日 月曜日

あじさい大赤見 A棟 2階食堂 14時～15時

・ 管理者挨拶

・ 出席者紹介

あじさい大赤見管理者・サービス管理責任者・常勤職員

入居者様T様・入居者様家族T様母

提携調剤薬局店長管理薬剤師

相談支援事業所相談支援専門員

・ 「あじさい大赤見」の取り組み

① BCPについて：地震や台風などの自然災害時の備えや、対応の説明

感染症発生時の備えの説明

② 虐待と身体拘束について：定めている指針や、職員への研修内容の説明

③ 感染症対策について：感染症発生時の対応の説明

④ 施設内研修について

ハラスメント防止・権利擁護と意思決定支援など

・ 入居者様の過ごし方・施設見学

① 入居者様の状況

② 日常生活の様子：1日の過ごし方（平日・休日）、入居者様同士の関り

③ 施設見学：居室やトイレ、風呂など普段生活している部分を見て回る

・ 「あじさい大赤見」の支援

職員体制・運営課題：発生の可能性があると言われている大きな地震への備えと対応

障害の方が広域避難場所の小学校の体育館のような、すし詰め状態の避難所生活は難かしいため、建物が半壊か全壊以外はグループホームにとどまり避難生活が送れるように備えておく

・ ご要望・意見交換・質疑応答

相談支援事業所相談支援専門員より、災害時は町内会や民生委員との連携など、近所の付き合いが大切なのは

自分の担当も入居しているが、管理者をはじめ職員にすぐに話ができる雰囲気があり、それが良いと思う

提携調剤薬局管理薬剤師より、薬局でも糖尿病の薬など災害時でも供給が続けられるように、備蓄したり災害時のマニュアルを作成して対応できるように備えている

できるだけ迷惑をかけることなく薬を届けたい

入居者様より、グループホームの生活は楽しい、ご飯もおいしい

入居者様家族より、ショートで泊りに来ている時から今は日曜日以外はグループホームにいるが、自宅に帰ってきていても夕方になるとグループホームに帰ると準備を始めるし、気にいっている様子

建物も築4年とは思えないきれいで、掃除もきちんとされている

提携クリニック事務員：すぐ隣ということで、何かあれば協力しあえればいいと思います

管理者：町内会や近所の住人の方々との交流の機会があまり持てていないので、これからはそういう機会を作り近所に根付いたグループホームになるようにしたい

- ・ 出席者へのお礼と今後の協力のお願い
終了